

# 謹賀新年

甲  
辰

〈2024年〉

明けましておめでとうございます。  
昨年3月World Baseball ClassicでAll Japanが見事な活躍で世界一の栄冠を勝ち取ったシーンは、今なお多くの人々の脳裏に焼きついている事と思います。  
その後、大谷選手の大活躍も含め、スポーツ界では世界で活躍する選手やチームも多く、近年暗いニュースの多かった日本にとって、大きな希望と勇気を与えた出来事だったと思います。  
今年、龍年で私も6回目の年男となりますが、今年の龍年は、甲辰(きのえたつ)「龍」は大自然の躍動を象徴し、めでたい事が起こると言われ、「甲」は堂々とまっすぐにそそり立つ大木を表し、この2つの組み合わせである「甲辰」は「成功」という芽が成長していき、姿を整えていく縁起の良い年と言われています。  
日本が再び国力を取り戻す年となれる事を期待するところです。  
今年、徳真会では「人財力の強化」と「国際的多角化」を軸に組織強化を計ってゆくつもりであります。

## Ⅰ <人財力の強化>

徳真会グループの教育システム(Human Development Academy)の強化実践

- 1) Human Skill (人間力)  
社会人として医療人としての意識、態度等の実践教育の強化
- 2) Technical Skill (技能、知識)  
国内最大の歯科医療グループとして、時代先駆の技術とサービスの提供を具現化
- 3) Global Skill (社会性、国際性)  
世界で通用出来る社会人としての教育
- 4) Management Skill (科学的運営)  
理念に基づいた科学的、論理的思考と実践の教育

近年、世界の先進国に比して衰退著しい日本の歯科界の人材の再教育を、組織として徹底し、徳真会の目標である「世界で最も優れた歯科医療グループの創造」へ向けて成長のスピードを上げてゆくつもりであります。

## Ⅱ <国際的多角化>

国家依存型の産業から国家貢献型の産業への転換

- 1) アメリカを中心とする海外からの技工物を日本、タイ、ミャンマーの拠点で国際的分業化し、衰退著しい日本の技工業界を外貨獲得産業へと転換する業態改革を本格稼働
- 2) 途上国への技術、知識、情報の提供により、更なる国際貢献の強化

以上を今年の二大テーマとして現場力の強化に注力してゆくつもりであります。

具体的取り組みとしては、

### ① <診療部門>

- 1) 現場スタッフの技能、態度教育の実践強化
- 2) 在宅サービスの拡充(全地区)
- 3) 無料送迎サービスの拡充(新潟、仙台、福岡地区)
- 4) 歯科衛生士による患者様ケア体制の充実で、かかりつけ歯科としての受入れ強化
- 5) マイクロエンド治療拡充により根管治療のレベルアップ
- 6) デジタル機器の導入拡大により、診断、治療方針の見える化と効率化

### ② <技工部門>

- 1) 世界最高水準の品質と効率化
- 2) デジタル機材活用による技工物納期の大幅短縮と品質平準化
- 3) 国際的分業化により、世界最高の品質の技工物からスタンダードまで、多様化した技工物の提供を行う
- 4) 日本、アメリカ、タイ、ミャンマーの拠点を通じた国際的分業化により、技工業界の業態改革の実践

### ③ <管理部門>

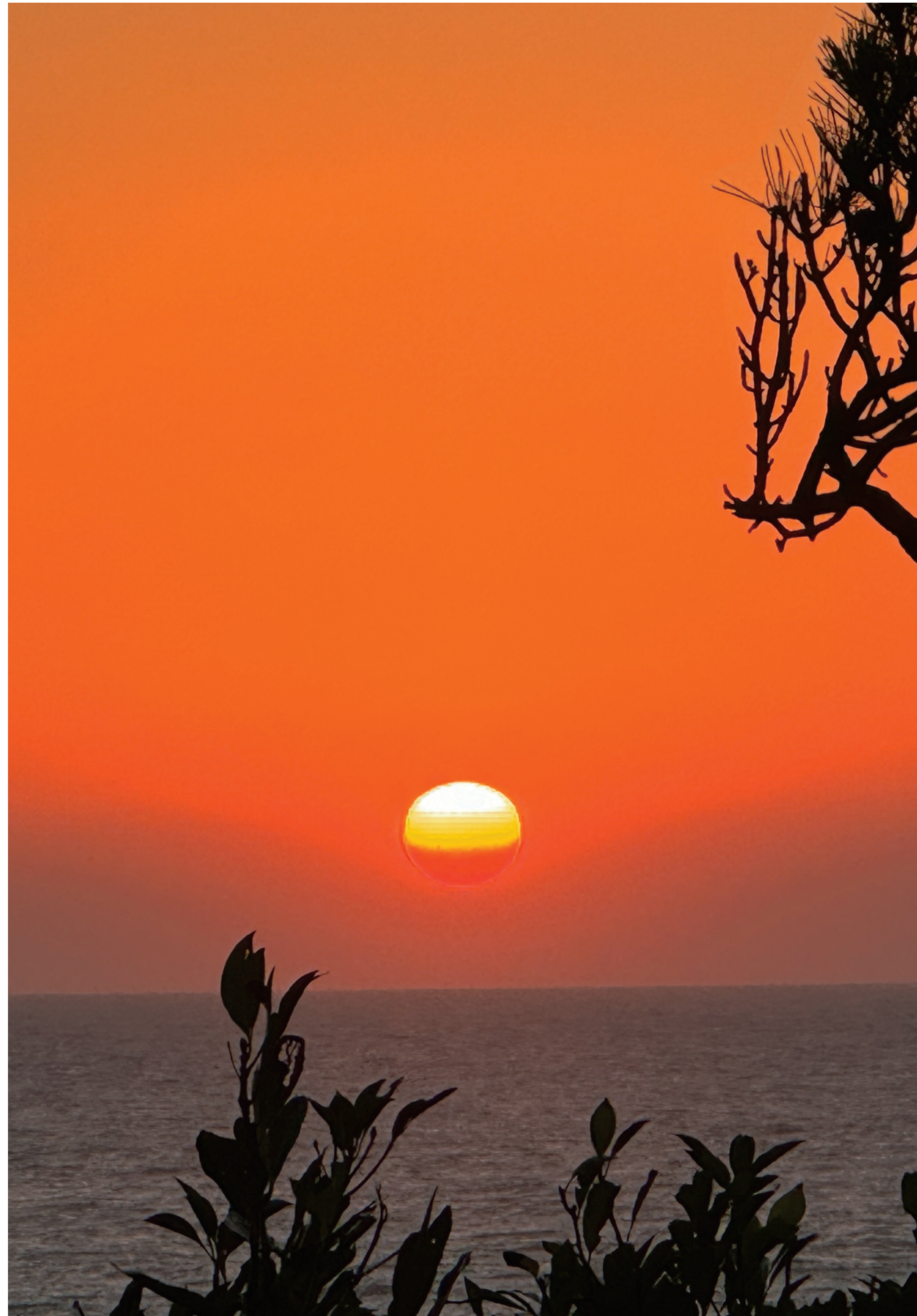
- 1) IT化、デジタル化のシステム開発と活用により運営精度の向上と効率化の促進

以上を本年を通して具現化してゆきます。  
昨年に続き、御来院頂ける患者様とお取引頂き顧客の皆様により良いサービスを提供していく様スタッフ一同努力してゆくつもりであります。  
お気づきの点や御要望があれば何なりと御指摘頂ければ幸いです。  
(徳真会患者様ご相談窓口 TEL: 0120-24-7072)

今年も、皆様にとって良い年となります様祈念致しております。

2024年 正月

徳真会グループ  
代表 松村 博史



犬吠埼の日の出 (撮影: 徳真会グループ 代表 松村 博史)